

県勢10人が攻守で貢献

ソフトボール男子の第4番山本が本塁打を放つなど香港に15-0で大勝。無失点で頂点に立った。左腕海邊は3勝を挙げ、松尾、佐藤、井上も打線の中軸で大きく貢献。U18と合わせて県勢がソフトボール王国長崎の本領を存分に発揮した。

(石田慶介)

ソフト男子アジアカップ U18、フル代表そろって全勝V

ソフト王国「本領発揮

ソフトボール男子の第8回U18アジアカップと第12回アジアカップは6月22〜28日、高知市の高知県立春野総合運動公園野球場などで行われ、そろって日本代表が優勝を飾り、長崎県勢10人が攻守両面で活躍した。

U18はコロナ禍による昨年の大会延期に伴い、今回は2004年1月〜07年3月生まれの選手が対象。県勢は高校生で外野手の鯛谷相太(大村工)と橋本侖(島原工)のほか、いずれも大村工高出身で捕手の上野結来(同大)と淀川瑛澄(岐阜聖徳学園大)、内野手の松尾唯斗(日本エコシステム)と山本陸人(豊田自動車)が代表入りした。

雨天の影響で5チームの総当たりリーグで順位を決定。日本は初戦から

(写真は日本ソフトボール協会提供)

U18アジアカップ

総当たりリーグ

本15-0	香港
本11-0	インド
本10-0	台湾
本12-0	シンガポール

順位 ①日本

アジアカップ

総当たりリーグ

本12-0	インド
本2-0	シンガポール
本10-0	香港
本6-0	フィリピン
本12-0	台湾

決勝

本4-0	シンガポール
------	--------



安定感のある投球でトップカテゴリーの優勝に貢献した海邊 (安川電機)

高知県立春野総合運動公園



23歳以下主体でトップカテゴリーを制した日本代表

「好きになれば上達する」

中村...
V・ファールレン
6月30日、J1杯
F中村慶太(30)を
籍で獲得したと登
流通経大卒業後の
6年から3年間、
プレーして



りの復帰となる。
のJ2第27節の山
山形戦から出場
緩急をつけた
突破を持ち味と
ドアタッカー。
目の17年は途中
い中、37試合で
マークし、クラブ
昇格に貢献した
主力としてJ1